

講演会

上越市・川室記念病院・高田西城病院認知症疾患医療センター共催

好評につき
追加講演!

認知症の予防とケアの最前線

～上越市から稲作ケアの魅力を発信しよう!～

超高齢社会の今、認知症は誰でもなる可能性のある病気です。一方で、認知症の発症にはいくつかの生活習慣が影響していることもわかってきました。早くから健康的なライフスタイルを身につけて、趣味や生きがい、人とのつながりを持ち続けると、認知症の発症を遅らせることができ、たとえ認知症になっても住み慣れた地域で機嫌よく穏やかに生活することができます。今回の講演会では、日本の最重要課題ともいえる認知症の基礎知識についてお話しし、認知症の予防とケアの方法についての最新情報をお届けします。また、認知症の予防とケアを目的に、東京都健康長寿医療センター研究所と川室記念病院が開発した稲作プログラムの参加者を募集します。お友達やご近所の方お誘い合わせてご参加ください。

日時 4月25日(火)午後2時～4時

会場 上越文化会館 大会議室
(上越市新光町 1-9-10)

定員 先着100名 **参加費** 無料
(申込み不要)



司会 川室 優 氏(川室記念病院院長)

講演1:「認知症予防の最前線」

講師:宇良千秋 氏(東京都健康長寿医療センター研究所 研究員)

講演2:「認知症ケアの最前線:イノベーションとしての農業ケアの試み」

講師:岡村 毅 氏(東京大学附属病院精神神経科 助教)

説明会:稲作プログラムのご案内

5月から始まる認知症の予防とケアを目的とした「稲作プログラム」のご案内をします。

※2月21日(火)に上越市市民プラザで実施した内容と同じです。

